

D P Cにおける高額な新規の医薬品等への対応について

1. 新規に薬価収載された医薬品等については、D P Cにおける診療報酬点数表に反映されないことから、以下の基準に該当する医薬品等を使用した患者については、包括評価の対象外とし、出来高算定することとしている。

前年度に使用実績のない医薬品等については、当該医薬品等の標準的な使用における薬剤費（併用する医薬品も含む）の見込み額が、使用していない症例の薬剤費の平均+1SDを超えること。

2. 効能追加の薬事承認がなされた医薬品のうち、ヒュミラ皮下注40mg（アダリムマブ（遺伝子組換え）製剤）について、新規に追加された効能である「既存治療で効果不十分な尋常性乾癬及び関節症性乾癬」、またレミケード点滴静注用（インフリキシマブ（遺伝子組換え）製剤）について、新規に追加された効能である「既存治療で効果不十分な尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬及び乾癬性紅皮症」に対して使用した場合は、この基準に該当するため、当該効能に対して本剤を使用した患者については、出来高算定することとする。

<参考>

1. ヒュミラ皮下注40mg（アダリムマブ（遺伝子組換え）製剤）
 - ・追加となった効能・効果：
 - 既存治療で効果不十分な尋常性乾癬及び関節症性乾癬
 - ・用法・用量：
 - 初回に80 mg を皮下注射し、以後2週に1回40mgを皮下注射
 - ・薬価：
 - 40mg1本 71,097円
 - ・標準的な費用：
 - 初回 ; 71,097 (40mgの薬価) x 2 (2本分) = 142,194円
 - 2回目以降 ; 71,097 (40mgの薬価) x 1 (1本分) = 71,097円
 - 入院期間を通じて2回投与すると考えられるので
142,194円 + 71,097円 = 213,291円
 - ※ 該当診断群分類の平均在院日数は、23.9日
 - ・当該医薬品を使用するD P Cでの診断群分類：
 - MDC08 皮膚・皮下組織の疾患 (080140xxxxxxx)
 - ・当該医薬品を使用していない症例の薬剤費（平均+1SD）：
 - 19,733点

2. レミケード点滴静注用 100（インフリキシマブ（遺伝子組換え）製剤）

- ・追加となった効能・効果：
既存治療で効果不十分な、尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬及び乾癬性紅皮症
- ・用法・用量：
体重1kg当たり5mgを1回の投与量とし点滴静注する。初回投与後、2週、6週に投与し、以後8週間の間隔で投与
- ・薬価：
100mg 1 瓶 100,285円
- ・標準的な費用：
1回の投与にかかる費用； $5\text{mg}/\text{kg}(\text{体重}) \times 50\text{kg} = 250\text{mg} \div$ 「100mg3瓶」
1入院にかかる費用；
 $100,285\text{円} \times 3\text{瓶} \times 2\text{回} = \underline{601,710\text{円}}$
※ 該当診断群分類の平均在院日数は、23.9日
※ 標準的体重を50kgとして算出
- ・当該医薬品を使用するDPCでの診断群分類：
MDC08 皮膚・皮下組織の疾患（080140xxxxxxx）
- ・当該医薬品を使用していない症例の薬剤費（平均+1SD）：
19,733点